

長野県休眠預金等活用コンソーシアム イノベーション事業助成 申請団体一覧

NO	申請団体名 ＜コンソーシアム＞ (幹事団体及び 構成団体の名称)	所在地	申請事業名	事業の概要
1	社会福祉法人 王滝村社会福祉協議会 ＜コンソーシアム＞ 王滝村社会福祉協議会(幹事団体) 上松町社会福祉協議会 社会福祉法人木曽社会福祉事業協会 NPO法人コスモス	長野県王滝村	みんなの木曽『X(かけはし)』プロジェクト (副)～「つながりづくり」を始めよう！ 過疎山間地域の元気な地域づくり～	1 木曽地域の福祉団体等が連携し、「人と人とのつながり」に焦点を当てた地域共創プロジェクトを展開 2 「木曽の棧」にちなんだ“×(かけはし)”の発想で、機関・地域・世代・文化を横断する新たな連携を構築 3 福祉の視点を活かし、過疎・災害・孤立への対応力を地域内外の多様な連携で高める 4 持続可能な地域づくりの基盤として、都市・学生・他地域とのつながりも視野に入れる
2	一般社団法人 Green Project	長野県小谷村	ローカルウェルビーイングを高め、新たなことにチャレンジする地域活性化事業 (副)シルバー人材が活躍するフィールドを構築する	1 シルバー世代の活躍を促進し、地域に新たな働き方や交流の場を創出 2 地域アセスメントにより課題を見る化し、効果的な体制を構築 3 情報発信・トライアルイベント等を通じて基盤整備 4 サービスの観光商材化、企業連携による地域商流の拡大 5 広域シルバー人材センターと連携し、持続可能な仕組みを構築
3	山作LLC合同会社	山梨県富士川町	里山とまちを地域通貨でつなぐ、幸せ循環プロジェクト	1 富士川町で多様な主体が連携し、木育や薪ボイラーを通じて地域資源を活かした循環型の暮らしを構築 2 木育イベントを通じて、子どもたちが自然と社会のつながりを体感し、次世代の意識形成を促進 3 地域通貨を導入し、森林整備などの地域内労働を可視化・循環させ、誰もが役割を持てる共助の仕組みを育成 4 コレクティブインパクトの手法で、住民と多様な担い手が協働し、小さくても幸せな地域モデルを実現
4	社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会	長野県山ノ内町	過疎地域における外国人移住者との共生とコミュニティ強化による地域活性化プロジェクト	1 外国人移住者が増加する過疎地域において、住民同士の互助関係を強化 2 言語・文化の壁を超えた共助体制づくりにより、地域機能の維持・向上を目指す 3 日本人と外国人が協働する住民主体の実践活動を通じ、生活の質の向上を検証 4 地域全体での“ウェルビーイング”な暮らしの実現を目指す 5 過疎地域における共生モデルの構築と波及を視野に入れた実証事業
5	株式会社 ぞうさん	長野県茅野市	未来を醸す『共創の醸造所』 (副)障害のある方と若者が、地ビールづくりを通じて育む甲信過疎地の希望とビジネス	1 茅野市を実証拠点とし、障害者と若者が協働するブルワリースタートアップを展開 2 クラフトビール醸造を通じたOJTにより、地域課題解決型スモールビジネスの人材を育成 3 ビジネスモデル開発や実践知を体系化し、長野・山梨の過疎地域へ水平展開 4 障害者の職域拡大と若者の主体的成長を促し、多世代・多主体協働モデルを構築 5 起業塾・寺子屋の機能を備えた「ビジネスの実証基盤」として、地域活性化の新たな担い手を育成 6 約2年3ヶ月の実践期間で、学び・協業・普及を連動させたインクルーシブな地域振興を目指す
6	合同会社 HiTTiSYO	長野県生坂村	＜リジェネラティブDAO＞いっさか『創造の森』プロジェクト	1 生坂村はゼロカーボンシティ宣言・脱炭素先行地域に選定され、遊休農地を活用した「創造の森」を拠点に、持続可能な交流・体験の場を整備 2 観光庁「第2のふるさとづくりプロジェクト」では、生物多様性と自然再生をテーマに住民とともに里山を再生し、「自然研究員」としての継続的関与も実現 3 地域内外の企業・団体と連携し、観光・環境・まちづくりが融合した共創モデルを展開 4 後は、地域コミュニティ型のエコシステム「リジェネラティブDAO」の設立に向け、資金調達スキームや運営ルールを整備し、地域運営の新たな仕組みに挑戦
7	特定非営利活動法人 みんなの街	山梨県北斗市	北杜リジェネレーション事業 (副)～「心のコンパス」を取り戻すウェルネス拠点と居場所づくり～	1 「内的コンパス」を失った都市の若者に、空き家や自然を活用した“自分と向き合える居場所”を提供 2 高齢化が進む北杜市で、防災力低下や孤立など地域課題の解決と文化継承に取り組む 3 若者の関係人口化やオフグリッド体験を通じて、個人の回復と地域の持続可能性をつなぐ 4 心理・環境・地域づくりを横断する多セクター連携で、都市と地方の課題を同時に解決するモデルを構築
8	株式会社 JOURO	長野県千曲市	AFRIKA ROSE FARM PROJECT	1 フェアトレードでケニアから輸入したバラを扱う「AFRIKA ROSE」が、代表のルーツである千曲市でのバラ栽培に着手 2 JOUROが切花用バラ栽培の主体となり、地域住民を巻き込むことで雇用創出や休耕地地活用を推進 3 AFIRKA ROSEは体験コンテンツや将来的な宿泊提供を通じ、関係人口の増加と空き家活用にも貢献 4 加工品用には無農薬のエディブルローズを栽培し、クラフトジン等の商品開発と自社蒸留・直販体制を構築 5 ECサイト、関連スナック、地域イベント出店など多様な販路で展開し、農産物とのクロスセルによる事業拡張も視野に入れる

9	リテラスプロジェクト	長野県飯田市	飯田未来観測所	1 登録有形文化財「旧測候所」を拠点に、Z世代と地域住民が協働する新しい地域自治の再構築に挑戦 2 少子高齢化で機能不全に陥った公民館の自治を補完すべく、人的・物的な地域基盤を整備 3 Z世代会議や専門家との学びを通じて、若者主導の自主プロジェクトを創出し、実践を支援 4 ローカル・ファシリテーターの育成や空き家・自然資源の活用により、人材と資源の循環を仕組み化 5 「南信州モデル」として地域自治の在り方を全国へ発信・展開することを視野に入れた取組を推進
10	社会福祉法人 売木村社会福祉協議会	長野県売木村	攻めの福祉でつくる、しごとのある地域	1 南部5町村において、地域の福祉・経済・人材の循環を包括的に支える新たな仕組みづくりに挑戦 2 在宅・農業・ICTなどを活用した多様なしごとづくりや、学び直し・福祉人材育成等を通じて、誰もが活躍できる地域を目指す 3 支援者登録制度や交通支援、大学・企業との連携により、地域の中に関係性とサポートのネットワークを構築 4 SNS・動画・広報誌等による「福祉のエンタメ化」で、福祉の敷居を下げ、住民にとって“自分ごと”となる意識変革を促す 5 社協が従来型の福祉から脱却し、町村間の連携をリードする「攻めの福祉」へと転換。法人化・収益化も視野に、持続可能な体制を構築する
11	一般社団法人 まちづくりプラットフォーム部の会	山梨県上野原市	地域資源を活かしたウェルビーイング創出型ジオパーク構想推進・広域回遊事業(副)ジオストーリーと桂川渓谷で繋ぐウェルビーイングな地域創生	1 「やまなし上野原ジオパーク構想」を基盤に、水上交通による広域回遊観光の仕組みを構築 2 自然・地質・文化資源を活かし、教育・観光・産業・農林水産業の連携による地域再生をめざす 3 対象は地域住民、中小事業者、学生、観光客、行政、教育関係者など幅広い層 4 科学的根拠に基づく地域資源の活用、水上交通を軸にした自治体横断の観光インフラ整備が特徴 5 探究学習とキャリア支援を一体化し、地域課題を越えた多主体協働による構造的イノベーションに挑む
12	アトピッツ地球の子ネットワーク	山梨県上野原市	持続可能なまちづくり秋山プロジェクト(副)人と自然の共生と豊かな心の交流を	1 秋山地区で避難アンケートを実施し、市街地などと比較・検討 2 「歩いて考える災害対策」を多世代・多主体で実施、連携の可能性を探る 3 古民家を拠点に、地域の文化・自然・人材を活かした交流と学びを展開 4 猟友会や事業者と協働し、商品開発や災害対策などの地域課題に挑む 5 時間銀行やジモティ活用など、地域資源の循環と相互支援の仕組みを検討 6 地元と外部人材の協働を通じ、交通・防災・暮らしを支える共助の関係づくりを目指す
13	特定非営利活動法人わっこ谷の山福農林舎	長野県筑北村	修那羅の森プロジェクト(副)森の恵みを護り活かしかきる地域へ～森と人を有機的につなぐ居場所、役割、生業づくり～	1 保安林や神社周辺の一体的整備を通じ、水源保全とユニバーサルツーリズムの場を創出 2 森林を活用した作業療法・自然体験・リハビリ等による福祉と雇用の機会を提供 3 フリースクール・休日学校の開設により、不登校児支援と多様な学びの場を整備 4 ジビエ加工施設の整備とネットワーク構築により、地域資源の活用と産業振興を推進 5 都市住民向けのセラピーや農山村体験を通じて、森の恵みを体感できる拠点を形成し、関係人口を拡大
14	合同会社風谷の谷の大鹿	長野県大鹿村	南信州・大鹿村 悠久の山村の未来を紡ぐローカルイノベーション・エコシステム創出基盤構築事業(副)～過疎の中山間地から生まれる、well-beingで心地よい里山暮らしと高付加価値な経済が両立する持続可能な地域経営モデル～	1 大鹿村を舞台に、民間主導・村民参加型の自律的な地域経営エコシステムを構築 2 村特有の価値観(桃源郷感・村時間)を活かし、高単価な体験・サービスとして収益化を図る 3 ワークショップやヒアリングを通じて資源・価値を掘り起こし、住民・移住者・行政・外部が連携 4 ビジョン共有とともに、中核組織(まちづくり会社等)と住民主体の会議体を確立 5 「山村の暮らし」を核とした高付加価値ビジネスを展開し、持続的な地域内経済循環を創出
15	一般社団法人長野ITコラボレーションプラットフォーム	長野県木島平村	きじま未来共創プロジェクト(仮称)(副)暮らし・経済・観光をつなぐ地域経営モデルの実装	1 木島平村における地域公社設立を目指し、3年間で持続可能な地域経営モデルを構築 2 1年目は村内外との対話を重ね、観光・事業資源の調査と地域経営の現状可視化を実施 3 2年目は民間も参画可能な地域公社の制度設計と、小規模実践・ワークショップを通じた仕組みづくりを推進 4 3年目には住民・事業者・行政が協働する地域公社を設立し、公共的機能と地域価値の創出を担う 5 観光局との連携により、観光・農業・暮らしが連動する新たな地域経営の基盤を形成
16	GIBIER FACTORY合同会社	山梨県道志村	ジビエハッピープロジェクト	1 野生鳥獣による農作物被害を軽減し、耕作放棄地の拡大を防止 2 捕獲個体のジビエ活用により廃棄を減らし、地域資源を経済に還元 3 処理施設整備や雇用創出を通じて、農村の活性化と定住促進に寄与 4 高付加価値商品開発・地域ブランド化・多様な販路確保により収益性を確保 5 猟師育成と廃棄物の資源化により、持続可能なジビエ産業モデルを構築

17	特定非営利活動法人 多摩源流こすげ	山梨県小菅村	共助型交流滞在施設を核とした地域文化・景観への参加と継承の仕組みづくり	1 旧旅館「古家旅館」を拠点とし、滞在者が生産体験と地域貢献活動を通じて地域と協働する「一宿一助のやど【結】」を整備 2 会員制による参加者が、高齢者との農作業や地域行事に関わり、観光ではない“地域の一員”としての滞在体験を提供 3 生産体験で得た農産物は、拠点での食提供やCSA方式で流通し、地域との顔の見える関係を構築 4 拠点を中心に、多世代・都市農村間の交流を促進し、住民と来訪者双方のウェルビーイングを実現 5 活動に共感する仲間による緩やかなコミュニティを形成し、文化・景観を次世代へ継承する担い手を育てる仕組みを創出
18	池田町づくり舎	長野県池田町	池田町づくり事業 (副)人と人が集い・つながる場	1 町民ミーティングを通じて「孤独」と「活性化への意欲」が交差している現状を把握 2 既得権にとらわれない新たな担い手として、若者・移住者・小商い希望者らが参加するカフェ・交流拠点を整備 3 「道の駅カフェ」「みんなのだいどころ」「しゃべり場カフェ」などを通じて、町民が自然につながる場を創出 4 美術館の企画・運営も町民主体で見直し、ワークショップや勉強会を重ねて再生・リニューアルを目指す 5 自立的な小規模多機能自治の実現に向け、視察・研鑽・連携を通じて持続可能な仕組みを構築
19	合同会社AZUMItoropica	長野県安曇野市	温泉の恵みと地域資源でつなぐ循環型まちづくり～AZUMItoropicaモデルの構築～	1 農業・エネルギー・福祉・教育・観光が連携する「地域循環共生圏」の構築を目指すまちづくりプロジェクト 2 温泉熱を活用した無農薬バナナ栽培など、新たな農業モデルを地元大学と連携して実証 3 放置竹林や間伐材を木質バイオマスとして活用し、循環型資源活用と環境保全に貢献 4 農福連携による生産・加工・販売で、就労機会の創出と地域雇用を促進 5 農業体験やエコツーリズムなどを通じ、住民・観光客との交流と地域共創の実感を広げ、他地域展開も視野に入れる
20	アルトコロニ、デザイン株式会社	長野県松本市	森とアート(人のわざ、すべ)を繋ぐ活動 (副)森の整備から始まる生きるわざ、すべとしてのアートを再定義するための制作活動と芸術祭	1 荒廃した森の整備を出発点に、伐採・加工・表現までを関係者全員で分担・協働し、「芸術祭」という成果を共創 2 活動のプロセスそのものを「生きる上での技＝アート」と捉え、自然・人・社会それぞれの再生を目指す 3 四賀地区の公園を主なフィールドとしつつ、今後他地域の森にも展開可能な持続的モデルを構築 4 地域外のクリエイター・表現者も巻き込み、普遍的な行動(森に入る／創る／感動する)を共有 5 理念・哲学を軸に、全国への波及を見据えた運動体としての発展を目指す
21	一般財団法人 長野県文化振興事業団 (キッセイ文化ホール)	長野県松本市	防災を軸とした地域理解向上と市民を巻き込んだ地域防災フレームワークの構築	1 「文化芸術×防災」の視点から、防災への関心を高めるイベントを実施し、地域内外の比較や対話を促進 2 地域防災ワークショップを通じて、地域資源の再発見とガイド人材の育成を図る 3 参加者を中心に新たな地域組織を形成し、防災を軸とした人材ネットワークを構築 4 成果をわかりやすく発信・デジタルアーカイブ化し、幅広い世代への普及と全国展開を見据える 5 防災を横串とした持続可能な地域づくりの新たなモデルを提案・実装していく
22	特定非営利活動法人 安心生活支援ごみ	長野県大町市	七福人の逆転人生会議 (副)「辛さ」に一つを足して「幸せ」に！	1 「どう楽しんで生きるか」に焦点を当てた前向きな人生会議＝アクティブ・コミュニティ・プログラム(ACP)を展開 2 がんや認知症、うつなどを抱える人々が「地域でどう生きたいか」を語り合い、自発的に行動できる場を創出 3 七福人とコンシェルジュが7つのキーワードに沿って語り合い、ポジティブリストとして個人の人生会議に活用 4 移動式コミュニティ「宝舟」が地域を巡回し、会議・癒し・物資搬送などを通じて交流とウェルビーイングを促進 5 社会資源マップや情報サイトを活用し、地域資源の可視化と成功事例の共有を図る